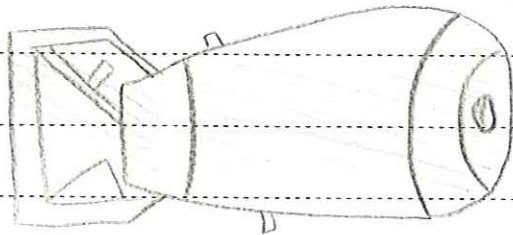


「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田さんへ

今日は、お父さんの体験談を聞かせてくださり  
ありがとうございました。原爆はとてもこわい事  
だなぁと思いました。また、この話を聞いてもこわい  
のにそれを実際に体験したなんてとてもすごい  
事だ"と思います。それにしても、800gくらい  
のゴルフボール位の大きさでも広島が焼け  
野原になるなんてとてもすごい威力だ"とも  
思いました。私のひいお祖母ちゃんは、84才で、  
戦争の時、看護婦をしていて、「ガスエリ」という、  
原爆しょうで亡くなっていく人を何人も見たそうです  
本当に戦争はいけない事だ"と思いました。

今日はどうもありがとうございました!



ウラニウム  
原子爆弾

氏名(長澤 真珠)

# 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

★池田さんへ

今日は、広島の実原爆のこわさやおそろしさ、実際にあつた事など、戦争や原爆のいろいろな事を教えていただきありがとうございます。池田さんからお話を聞いて広島の実原爆の事について、少しくわしくなれたと思います。池田さんからのお話でびっくりした事は、原爆を落とすのに、こうほがあつたことです。わたしは、池田さんのお話を聞く前は、適当な場所にならいなと、はさだめず、にどんどん落としていたのだと思つていました。なので、ちゃんとしたこうほがあるの聞きとてもびっくりしました。他にも戦争中の貴重なお話の中に知らないことがとてもたくさんありました。知つていた事も、より深く知る事が出来ました。今日は本当にありがとうございます。

氏名(末次七彩)

# 「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田 卓徳さんへ

この前は原子爆弾について孝文えてくれてどうもありがとうございました。ぼくは池田さんのお話を聞いて戦争のおそろしさをはじめて知りました。

それでぼくは、聞いた中で一番こわし'と思った①は、助けてうでを引張ただけでつがはがれてしまうといっていた時です。ぼくはうでを引張ただけでつがはがれるといった時とリはたがたちました。そういう人がい、は。いろいろ中兵隊さんは、かち分らない、引の人をさがしたりできるなんてスゴイと思いました。ぼくがもし兵隊になったらたいにこういうことしてきないと思います。この前は本当にありがとうございました。

氏名(竹村まさ大)

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと <sup>徳さん</sup> 歩も田真徳さん

ぼくはこの話しを聞いて戦争とはとても  
おそろしいもの。原はくとは、少しでもこまだけ  
のいよくがあることを知りました。原はくが  
落とされ、はくはしたけどそれがドラム缶  
にあって守られるなんておごいと思ひました。  
原はくが落とされると一時空気がなくな  
るなんて、原はくのいよくを、ものが去っている  
と思います。さらに、その時の温度は三千  
度までしているといふ、さらに鉄をとくすには千  
度も使うといふのに原はくが落とされた時  
の温度はそれの二倍もあるのでびっくり  
しました。なので、ぼくは今の時代に生ま  
れて平和の中で、あがこのころはこんなにお  
そろしいものなんだと思ひました。

氏名(鈴木健人)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田眞徳さんへ

今日は、広島の日間という話を聞かせてくれてありがとうございました。

社会の授業で戦争のことは、もう習っていたけれど、爆弾の被害を受けた人のしょうじょうや爆弾のい方や温度など、細かいことは、習っていなかったのので、この授業で改めて学びました。爆弾で亡くなった人は、かわいそうだなと思いました。

氏名(市川 拓郎 )

# 「広島の日間」のお講で考えたこと・学んだこと

池田さんへ

原爆のことと教えていただきありがとうございます。どうもありがとうございました。おかげで原爆のことをいろいろ知りました。原爆のことは学校でも少しだけ調べたけれど、知っていました。でも今日の講はぜんぜん違うな。ことば、かりで免罪策になりました。

印象上のことは死体の焼却の話です。肩にかかって運ぶなんてよくできるな。と思いました。きょうとぼくならこわくてなにもできなと思います。遠いところから本当おかげありがとうございました。

氏名(矢島 鞆)

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと : 也田さん

也田さんのお言葉でたくさんおられたことが増えました。

うおさの心かたろのつともあざしくおしくおしえてくれてわかりやすかったです。

話の中によくとりはたかたちました。

それは、喰身やけとをあたんの手をうかたうふかはが来て赤い肉がみえて、なやとそうそうするのとおそろしいのにそのげんじ場ないたというのをすかきと思ひました。

ウラニ原はくのおもさが8002でゴル7おニルいひの大きさと聞いたときはびっくりしつした。あとどうやって一千万度をおまし水素を合体させるのやというのをすかき勉強になりました。

本当にありがとうございました。

氏名(榎本 裕司)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田さんへ

12月4日に戦争について、いっぱい教えてくださってありがとうございます。説明が分かりやすくとても聞きやすかったです。

お話を聞いていて、死傷させた人を助けようとした時に、仏教が死んだという話しを聞いて痛々しいと思いました。亡くなった人たくさんいて戦争はやってはいけないとあらためて思いました。

原子爆弾が近くにあちたら、ドゥンカニから10m以上も飛ばされるというのは、ものすごい威力なんだなあと思いました。

12月4日に戦争の事についていろいろ話しをしてくださってとても勉強になりました。これからも日本は平和でいてほしいと思いました。本当にありがとうございました。

氏名(熊田 瑠樹菜)



「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田 眞徳 さんへ

こんなに、原子爆弾が落ちると大変ということも知りませんでした。なので教えてもらってうれしいです。私は1000万℃の熱を作るには原子爆弾を爆発させることができるということをお母さんとかに自まんしたいです。広島の前爆で亡くなった人や、大やけどをした人達を運ぶのは大変だったと思います。原爆はすごく恐ろしいものだと、思いました。これからもたくさんの方に伝えてください。

本当に来てくださってありがとうございました。皮ふがむけるということは木目当が痛さだ、だんだんさそうですね。！！

氏名(カノ 藤 美紀)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

今日は、広島原爆について、お話を  
していただきありがとうございました。  
原爆が落とされたのは広島と長崎とい  
うことなのは知っていたけれど、落とされた  
原爆の名前は、知りませんでした。  
戦争や原爆で、全くかんけいのない  
人々が何十万人と死んでいったのは、今こ  
の世の中では信じられません。でも、いくら  
時がたっても、戦争をしたことは、一生消え  
ないので、もう、ぜったいしてはしくない  
です。今日は、ありがとうございました。

氏名(八頭司真衣)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田眞徳さんへ

今日は、おいそがしい中、「広島の日間(原爆)」のお話をしてくれてありがとうございます。

私は、お話を聞いて、原爆の怖さを知りました。私がお話を聞いて、びっくりしたことは、真赤(真黒)になっている人が、たおれていた

とかうじ虫が生きてる人の体の中(ふくらはぎ)にいたということがとてもびっくりしました。あと、今では考えられないことだなあと思いました。

あらためて、「戦争は、おそろしいし、いけない」と思いました。

今日は、ありがとうございます。

氏名(枝松萌子)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

★池田さんへ★

貴重な話をありがとうございました。  
ほんのいっしょんこゝろで日本人の  
人がなくなってしまうのは  
広島が、がれきだらけの灰色  
の世界になってしまったらなんて  
今でもとても考えられません。こと  
だと思い改めて原爆の恐ろし  
さを知れました。  
今日は本当にありがとうございました。

氏名(太田 さつき)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田さんへ

今回は「広島の日間」のお話を下さり、ありがとうございます。  
うざいでした。

とってもおかりやすかったです。

特に大ヤケドした人々の様子が、

想像しながら聞いていました。

とても気持ち悪い人間の数にありました。

その様子もメモの紙に書こうと思いましたが、

書けなかったです。

たまに理科っぽい難しいお話もあってよく

分からなかったけれど、かんばって聞きました。

このお話を聞いてとてもためになりました。

本当にありがとうございます。

氏名(山本 穂椰)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田 真徳さんへ

今日は広島・原子爆弾のことを教えていただきありがとうございます。学校での

勉強では、すいとかやらなからたことをまた改めて教えてくださると原子爆弾がいかにおそろしいことかが改めて分かりました。

広島・長崎を死の町へと一瞬間で変えてしまう

原子爆弾は、もう二度と使われなないように

しないといけないと思います。広島での

人々の悲しみな姿・広島町の様子を想像

すると原子爆弾のおそろしさ、こわさも感じました。

日本があと少し早く降伏していれば原子爆弾を

落とされずにすんだのに、今日教えていただいた

て、改めて戦争のおそろしさが分かりました。

戦争のおそろしさ、原子爆弾のおそろしさを

二度と戦争をしないように後世へ通えて

いきたいと思いました。

氏名(市/渡 太郎 )

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田 眞徳さんへ

こんなに広島のことを知ったのは、初めてだから、とってもうれしいです。すぐぼくの中で一番の自まんになりました。

広島の原因で、死んだ人、大やけどの人がいっぱいいて、すごくかわいそうです。ぼくが思った事は、大やけどで、真赤でおれている人を助けようとして、うでをつかんだら、皮膚がむけて、肉、それに骨が見えたりして、ふつう見苦しくなって、助けられないのに、骨まで見えても、助けるのは、とてもすごいと思います。そうとうの勇気や助ける思いがあったのでしょう。それでも「助ける」ことでもすばらしい事です。色々、ありがとうございます。家族や六小以外の人に広島の原因の事について伝えたいと思います。本当にありがとうございます。氏名(斎藤 大樹)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

### 池田さんへ

私は広島に原爆がおちたことは知っていたけれど、くわしいことは知らなかったのて、池田さんの話が聞けてよかったです。私は当然原爆がおちた時の体験はしたことがありません。でも、話を聞きながらその場面を頭で想像するとゾッとしたりとて怖かったです。だから、池田さんのお父様は実際にその場において、広島のおちたてすが味や人達を見ているので、話を聞いて頭の中で想像している私よりずっと怖かったと思います。そして私は池田さんから話を聞いて、池田さんのお父様がとてもすごいと思いました。陸軍だからかもしれないけれど、池田さんが話してくれたようなことを私だったら絶対にできません。だからすごいと思いました。それと原子爆弾の事もくわしく知れてよかったです。わざわざ私達の小学校まで来て、長々とお話をしてくれて、ありがとうございました。

氏名(福島 愛)



# 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田貞徳さんへ

私は、池田さんの話を聞いてあらためて戦争のこわさを感じました。

話を聞いていて「戦争中はとてもつらかったけど、それでもこわがたんたろうな」と思っていました。わけをおかしている人、むさかむけて肉や骨が見える人、おなかをすかして死んでいく人。

そんなことは今ではせたいはないし、そんなことも思い出すととても痛い、悲しいつらさを感じるのでお話を聞いています。

しかも真夏とてもあつくてつらい。いかなる時にB29などの飛行機がきてはくだんをおとすなんてとてもおかしな話だと思いました。

もしも私が戦争中の時代にはいたらとても痛く辛い思いをして悲しい思いをしていると思います。

池田さんのお父さんは今でも元気ですか？これからもお元気でいてください。池田さん、話してくれてありがとうございました。

氏名( 北川 陽菜 )

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田眞徳さんへ

今回は、講演に来てくださりありがとうございました。原爆のすごいところがわかりました。今は、こんな平和で幸せです。今回は、原子爆弾や核など色々な事を知りました。色々な事などを教えてくれてありがとうございました。

氏名(及川颯太)



「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと



池田 眞徳さんへ

今日は、「ヒロシマの日間」のお話をしてくれて、ありがとうございました。

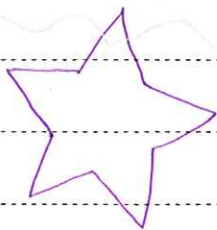


私は、このお話で新しく知った事がたくさんありました。



それに、戦争は色々な人を傷つけて苦しめる事だと新しく知りました。

本当に今日はありがとうございました。

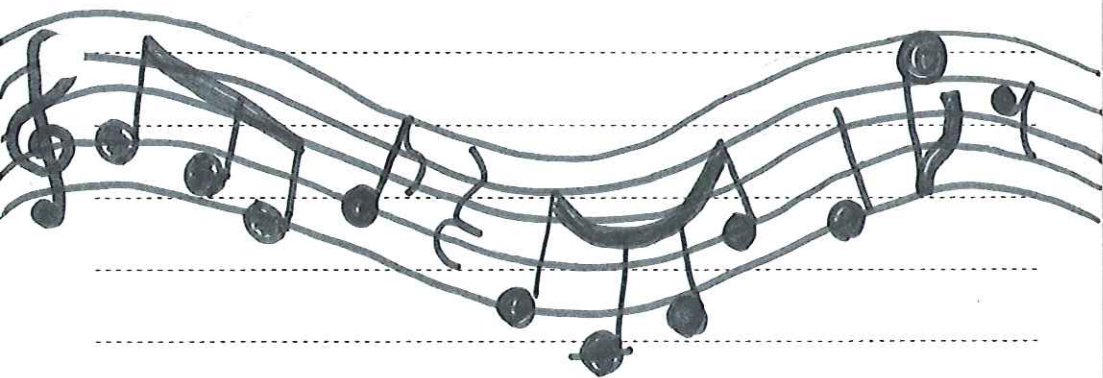


氏名(吉田 歩美)

「広島の日」のお話で考えたこと・学んだこと

池田 真徳さんへ

すごく貴重なお話ありがとうございました。原子爆弾はすごく恐いとおもいました。またあらためて思いました。私たち人間はすごくおろかなあま意味のない恐い戦争をしていたんだなと思いました。私はこれから先の未来全体に、この何万人もの人の命をうばう戦争をしたくないと思いました! どうもありがとうございました。



氏名(山田 夏希)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田さんへ

私はこの広島の日間を聞いていて思ったことは、全身が物が氷トロックにのせる時にふかふかが氷落ちるのがすごくいんしょうに残りました。私はこの話を聞いてすごくいろんなことが分かりました。でもやっぱり原はぐかが投下するのはすごくこわいことだと思いました。でも原はぐかが投下して日間というのはすごく長く感じたんじゃないかなと思いました。

12月4日はいろんな話を教えてくれてありがとうございました。原はぐかが投下するのはすごくこわいことだと思いました。本当にありがとうございました。

氏名(いし 優美)

# 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田真徳さんへ

私は今まで原爆が日本に落とされた  
ということを考えも、知ろうともしませんでした。  
けれど、池田さんの話を聞いて原爆は  
とても恐ろしく、怖く、無差別に一瞬にたくさんの  
人の命をなくす、とても悪いものだと思いました。  
たくさんの人が熱く苦しい思いをして  
アメリカが落とした原爆でなくなったこと、  
アメリカは2回も日本に原爆をおとしたこと、  
そんな悪いことをしたアメリカに原爆のせい  
でなくなった人たちや今も原爆のせいで今も  
苦しんでいる人たちに、1度でいいから  
謝ってほしいと思いました。

世界で唯一の被爆国として、原爆は  
絶対に作ってはいけないことを  
世界の人たちにこれからもずっと伝えて  
いかなければならないと思いました。  
貴重なお話ありがとうございました。

氏名(上司 沖き恵)

## 「広島九日間」のお話で考えたこと・学んだこと

私は、池田さんに広島原爆のことを聞き、

いろいろなことを知りました。今までは、広島に原爆が落とされ何十万人の命がなくなるといことが

知りませんでした。

私が一番おどろいたのは、球体の外気温度が納メ千度もあるといことです。太陽よりも熱い

と聞いたのでとても想像もつかないぐらいの熱さなんせと思いました。

それから、遺体の焼さやくのこともびっくりしました。

手を取るとすると、ひふがはがれてまったり

とてもにおいがまつのに、それでも最後まで

やりきりすごいなと思いました。

何も悪いことをしていないのに、72万人もの命がなくな

なり、苦しむ人々もたくさんいたのがよく分かりました。

原爆のことをあらためて知りました。

今回は私たちのために話してくださり どうも

ありがとうございます。

氏名(荒井 咲穂香)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、「広島の日間」の話聞いて、原弾はとてもおそろしいということを知りました。

ゴルフボールぐらいのウランで何万人という人の命を奪ってしまうなんて原弾は、すごいと思いました。

原弾でけがをしたり、家族を失った人は、どんなことを思っているのでしょうか。

もうこのような原弾のある戦争がなくなっほしいと思いました。

氏名(松島伸哉)



## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田 真徳さんへ

僕たちの授業では8月6日に広島県に原子爆弾が落とされ、12万人以上の方が死亡したとしか習いませんでしたが、本当はそれだけで終わりするには悪い気がしました。広島県に何故、原爆が落とされたのかも習いませんでしたが、アメリカ人が捕虜<sup>捕虜</sup>されているからということも分かりました。どんどん自分の体の皮がどんどん、はがれ落ちて生きると言うのが僕にはあまり想像できませんが、ま、すごいことなのだと思います。この話を聞いて僕も一度、原爆ドーム、広島資料館に行き見たいと思いました。僕の頭では、難しくて分からないと思いますが、一度、広島のことを調べて見たいと思いました。

本日はどうもありがとうございました。

氏名( 島田 尚洋 )

「広島の日日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、広島と長崎の原爆の話を聞いて、おもったことはなせ原爆は、工場、ホテルらしいの大げさなのになすか、大地ゆれがそれのたつたということですがそのわけはこのなかに、原子爆弾や、熱線、放射線です。このように原爆はものすごい力をもっていることがわかりました。広島と長崎に比べると、おどろかれました。広島と長崎どちらのほうが被害がひどいかという、広島だそう、広島は平地で、山がなく、平地だからはいかに大げさな原子爆弾、長崎は山地や平地なとごちやごちやいたから広島よりは被害はなかつたといふ。たからといって、被害はぜんぜん少なくなつたといふ。広島におとされた原爆は、ウランは、ウラン、長崎におとされたのが、プルトニウムだそう、話がかわりますが、ぼくは、うじ虫といふのは初めて聞きました。

氏名( )

栗山 雄平

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田さんへ

広島へ原爆が落とされた一つの出来事がとてもよく分かりました。原爆が落とされたことがどんなに恐いことか、改めて思い知りました。私は、原子爆弾が地上で爆発したのだと思っていました。しかし、今日のこの機会です。地上で爆発したのではないことが分かりました。原爆が落ちたという悲惨な事実と、人間を人間でない人に変えてしまったという恐いこと、そういうものが一つ一つきちんと伝わってきました。12万人もの人を殺したあの小さな球は、決して落としてはいけなかったものだと思います。40以上の都道府県全部にアメリカ軍の基地が置いてあれば、広島の人々が犠牲にならなくてすんだのに、と思いました。池田さん、貴重なお話どうもありがとうございました。

氏名(佐藤 舞耶)

## 「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

池田 眞徳さん

今回は講演に来ていただき、ありがとうございました。

とても勉強になりました。

やけどをして、皮ふがはがれて生身が見えたり、防火用水路の中で人が死んでいると聞いた時は、鳥はたがたちそうなくらい、怖かったです。

また助けた20才ぐらいの女の人から、60年ぐらいたって手紙が来た、とわかったときはとても嬉しかったです。

戦争はいけないことだと、新ためて実感したので、これで学んだことを後世に伝えていきたいです。

氏名(東浦 早希子)

「広島の日間」のお話で考えたこと・学んだこと

ぼくは、池田貞徳さんの、話しを、  
聞いてぼくは、原爆は、ひどいと、鬼い  
ました。運命の8時5分、はけねこみたい  
雲が、あつた。かみの毛が、もえたり、顔  
が、とけていたのは、すごく、かわいそう  
でした。たすけごと、言われても、  
たすけられないから、ちよつと、ざんこ  
だと、鬼いました。ゴルフボール、  
見たい、ぼく、原爆は、そんなに、すく  
ないかな、と、鬼、たら、すごい、いき  
よいで、町を、はかい、するから、びく  
りました。1000℃は、原爆を、使、て、出  
る、熱で、1000℃が、出、るから、おどろ  
きました。お父さんは、兵隊さんで、  
ゆうかんだと、鬼、いました。今でも、原爆、痛  
で、戦、か、てるから、ぼくも、癒、えん、し  
たいと、鬼、いました。池田さんの、  
話しを、聞、け、て、よ、か、つ、た、で、す。あ、り、が、と  
う、ご、さ、い、ま、し、た。

氏名(西川 真生)